

# 第49回 SIC 定例会のご報告

於：2006年4月5日（大阪：ホテルニューオータニ大阪）

2006年4月6日（東京：明治記念館）

## 1. 増田俊男の経済講演（カセットテープ提供）

- ★今後の日米関係について
- ★中国との展開
- ★日本の政治動向に暗躍するアメリカ

## 2. 江尻真理子より開会のご挨拶とご報告

- ★伊東の高級旅館「坐漁荘」東館1棟を貸切り、露天風呂付或いは檜風呂付の貴賓室に宿泊し、13時～22時まで「おもいきりトーク」が行われました。  
勉強会の内容は米軍基地の移転に見るアメリカの戦略、日経平均予想（株価が3万～5万円になる）の理由、東京裁判のトップシークレット公文書についてなどエキサイティングな内容の講演でした。
- ★増田俊男著「史上最大の株価急騰がやってくる」（ダイヤモンド社）が台湾の財訊出版社からの強い要望により中国語で出版された。台湾から講演依頼殺到。
- ★セレブ向け高級誌「クラブコンシェルジュ」にサンラ・ロイヤル・カメハメハ・ガーデンが特集され、ほぼ完成されたガーデンの全容が紹介された。
- ★ハワイ、ワイキキ DFS(デューティーフリーショップ)で5月5日19時～22時（ハワイ時間）にミス・ハワイが勢ぞろいしてサンラ・コーヒーキャンペーンが実施される。

## 3. Arius3D,Inc. IPO への進捗状況

- 3月25日付で米証券界で名声高いグレゴリー・モーリー氏が Arius3D,Inc.IPO 推進担当役員に就任した。
- ★ARIUS3D,Inc.の IPO プロセスは下記の通りである。
    - ・IPOに必要なインベストバンク(投資銀行)を選定し、7月を目途に SEC へ書類を提出、11月末に上場申請書類に対する回答を受け取る予定。
    - ・業績の実績と見込み以外は上場条件を満たしている。7月頃までに現在ペンディングになっている案件を本契約に結び付けることで実績の証明とする。CIA、ペンタゴンからの受注が確実化できているので、見通しは明るい。モーリー氏は遅くとも2007年初春には IPO できるとの自信を表明した。

## 4. Sunra Coffee LLC プロジェクト最新情報

Sunra Coffee LLC マネージャー、マイク・ネコバ氏の報告を海外事業部熊谷が代理報告

- ★インフラ工事状況：電気、下水道接続工事完了
- ★幹線道路及び枝道の舗装完了
- ★モデルハウス工事は予定通り進んでおり、5月中に完成予定
- ★ランドスケープ改善工事も着工し、道路の両側はグリーンベルトになり、その両側は色とりどりの花壇となる。
- ★分譲地販売準備も順調に進んでおり、現在新たな商標とロゴを作成中、パンフレットも作成

中で、間もなくマーケティングが開始される。また、プロジェクトマネージャーであるバーンズ氏が分譲に関する建築・使用制限規約等レギュレーション作り、分譲地販売を委託しているクラーク不動産との合同作業により非営利団体のホームオーナー組合の設立や公示作業などに取り組んでいる。適正な販売価格も検討中で近く発表される。

## 5. Bayview Golfcourse

江尻真理子より現地視察報告

- ★オアフ島カネオエ市のベイビューゴルフ場は3月7日付けで Two Tigers Fund LLC が 50% の権利を持つ KBAY LLC に所有権が移転した。
- ★投資額は 500 万ドルプラス予備費 100 万ドルの計 600 万ドルの投資となったが、稼ぎ頭のドライビングレンジの改良工事、レストラン部分の改良工事、クラブハウス補修、分譲予定地の化粧等の予備費として保留する事にした。諸々の改良による増収が見込めるので、この追加投資は十分ペイする予定。
- ★現在の 18 ホールを 9 ホールにし、残り 9 ホールの中から風光明媚な土地を宅地分譲する。分譲用地は 11 ヶ所、分譲地数は 170、総売上約 3,400 万ドルを予定している。ゴルフ場になる前の地目が宅地であった為、宅地転用は問題なく、宅地としての転売可能になるのは 1 年半後と見ている。
- ★既に測量を終えた 3 ヶ所は宅地転用分譲許可申請を終え、近く許可が下りる予定。

## 6. BanXCard,Inc. と Photo Works,Inc.

SCH CEO のジョー・ウェクター氏より SCH 投資先の現在急成長中の 2 社について報告

### 【BanXCard,Inc.】

- ★BanXCard,Inc.は米ナスダック市場上場のジェンテック社による買収に合意した。買収後は BanX1 : ジェンテック 2.5 の割合で株式交換され、株価予想は 3~5 ドル。
- ★BanXCard,Inc.のサービスを中心としたファイナンシャルセンター100 ヶ所が開設された。
- ★新たな金融サービスであるサインベースカードサービスを5月に立ち上げる予定

### 【Photoworks,Inc.】

- ★デジタル分野の急成長で今後 3 年にわたり、年 100%の利益見込み。
- ★第一四半期のデジタル収益は昨年同期より 100%成長、利益が 350 万ドルを越えた。この 100%成長は 2008 年まで続き、前年比成長を毎年更新する見込み。
- ★インドの大手写真サービス会社とジョイントベンチャーを組む事になった。
- ★国際的マーケット拡大の為、戦略的拡大資金として、500~1,000 万ドルの補充を行う予定。
- ★現在重要な 2 つの会社の買収を検討中で、製品と収益基盤の拡大を目指す。
- ★ジョイントベンチャーとして、ニューデリーのフォバズ社と提携し、インドにおけるサービスを提供する事を締結。今後 5 年間で 5,000 万ドル~1 億ドルのインドでの成長が見込まれるので、大きな利益が予想される。

今後の見通しは明るく、SCH 株主への利益が期待される。

※会員の皆様からビデオテープのご希望がありましたが、今回機材の故障で撮影できませんでしたので、増田俊男の講演カセットテープのみとなりますので、ご了承下さい。